



「EC × 実店舗 × web広告」データをDMPから分析

ecbeing、Tableau社と協業しオムニチャネル向け DMPサービスを開始

株式会社 ecbeing（イーシービーイング 本社東京都渋谷区、代表取締役社長：林 雅也、以下「ecbeing」）は、BIプラットフォーム販売を手掛けるTableau Japan株式会社と2019年1月16日に協業し、デジタルマーケティング視覚化ツールである「Sechstant（ゼクスタント）」の提供を開始します。

これにより、web広告やEC、実店舗の顧客・購買データ、アクセスログを外部ストレージに蓄積、「Tableau」により数値を可視化することで、これまで見えてこなかった総合的なマーケティング分析が簡単に可能となり、施策立案の最適化、売上向上に寄与いたします。

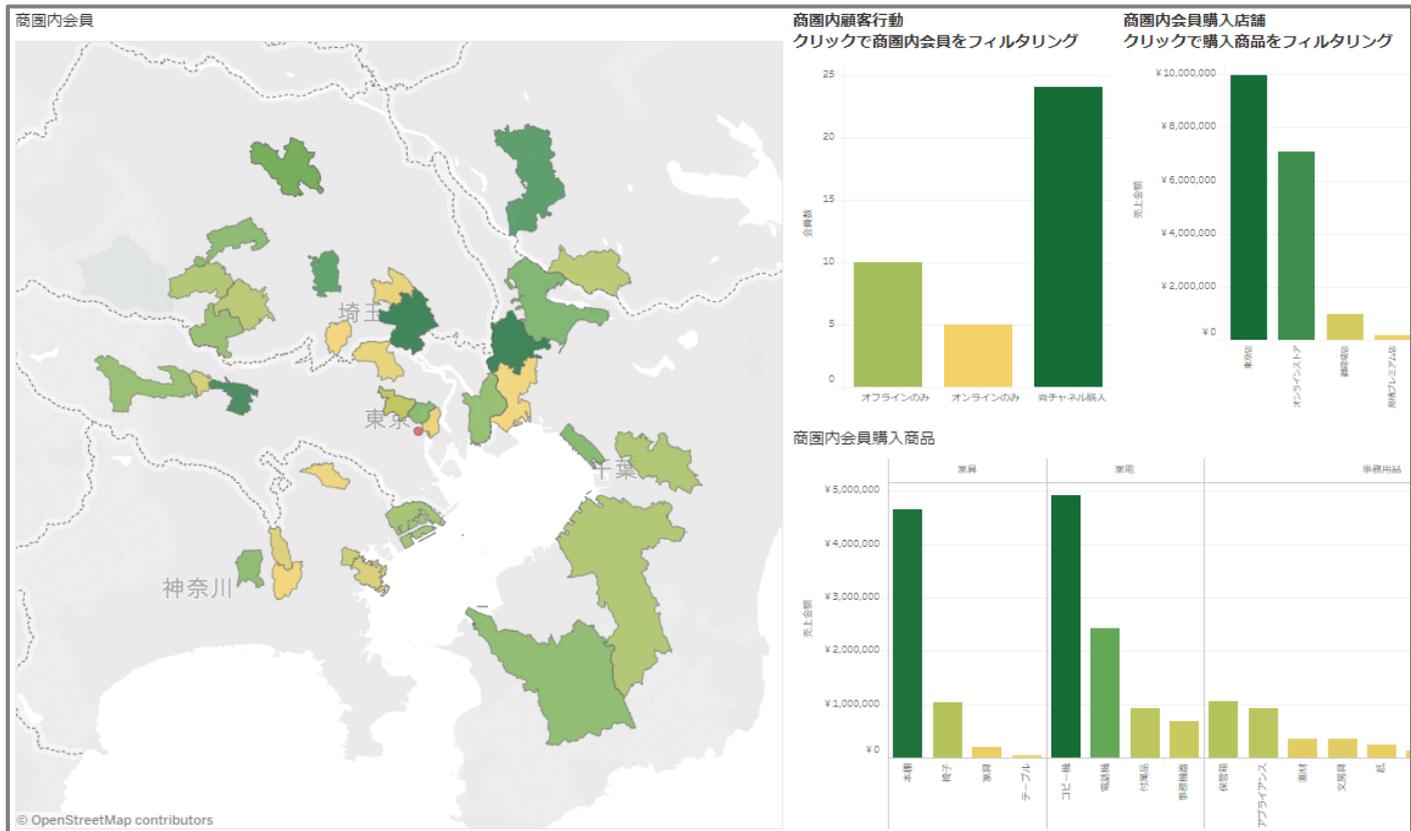
● 「Sechstant（ゼクスタント）」の特徴

- ・ ECサイトの購買データと店舗の購買データを統合して分析。
- ・ リアルタイム性の高いデータ連携により、顧客の状況を瞬時に把握可能。
- ・ 実践的なテンプレートを用意。複雑な分析もマウス操作のみで容易に着手。
- ・ Google Analyticsと連携することでアトリビューション分析も可能。

● 「Sechstant（ゼクスタント）」で行えるマーケティング例

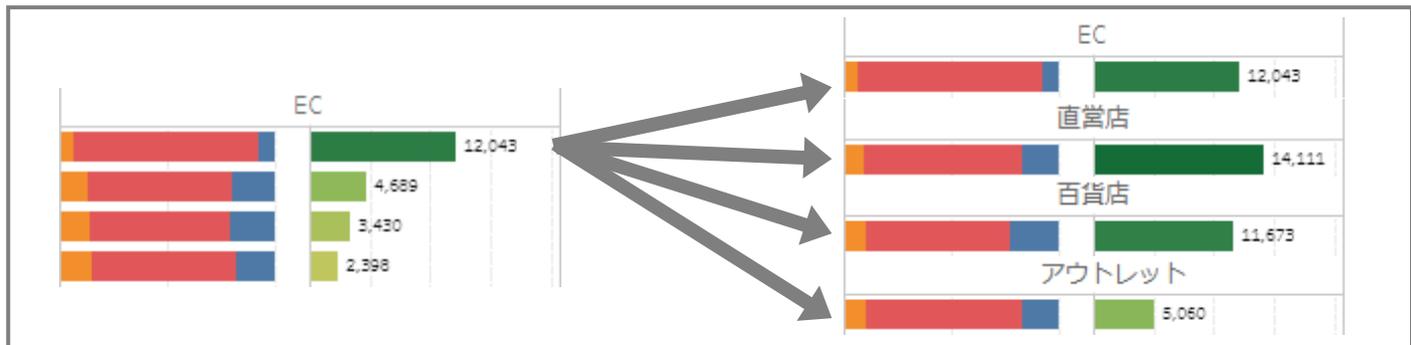
- ①web広告の実店舗購入の貢献度を分析し、広告コンテンツに反映する。
- ②店舗商圏内の顧客のEC購入傾向を把握し、店舗陳列や出店戦略に反映する。
- ③優良顧客のシナジー分析を行い、一定期間内に購入している商品を可視化、訴求商品やアクションタイミングを明瞭にする。
- ④未購入ユーザーの商品ページ閲覧率をランキング化、商品写真の見せ方、キャンペーン実施など施策を検討できる。
- ⑤web広告経由のF2転換を把握し、出稿メディア・クリエイティブ・訴求商品の最適化を図る。

■ 商圈分析イメージ ※赤丸が実店舗の位置とし、半径〇km以内でのECサイト、店舗での購買行動を可視化。

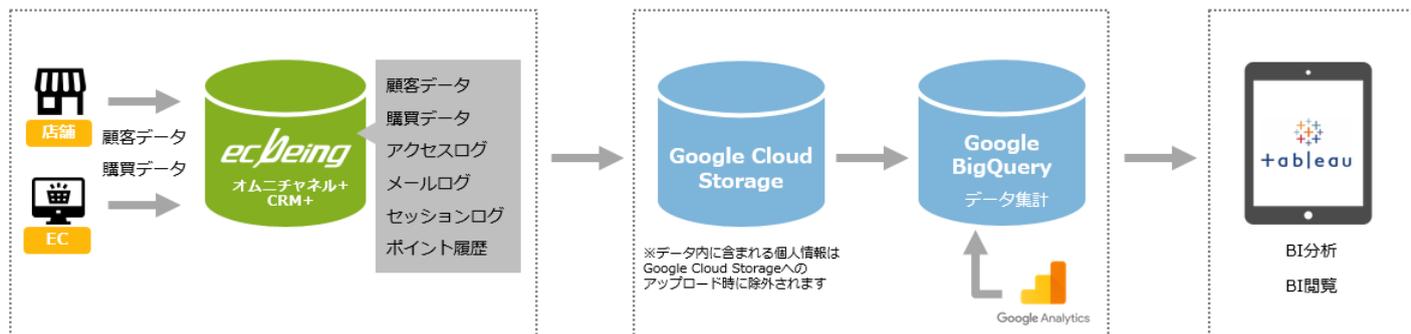


■ 店舗を含めたweb広告効果の可視化イメージ

従来ではECサイトのROASしか可視化できなかったが、実店舗を含めた真のROASを可視化することができる。



■ 「Sechstant (ゼクスタント)」 データフロー



● すでにインテリア・雑貨等の事業者様へツールの提供が開始。
 今後は、ecbeingユーザーではない事業者様にも提供予定。

提供開始から早くも、ecbeingユーザーである雑貨ECサイトにて「Sechstant (ゼクスタント)」を活用した分析運用がスタートしており、その他の事業者様でも多くの問い合わせをいただいています。導入において、プラットフォームの制限はなく、今後はecbeingユーザーではない事業者様へのサービス提供も進めていき、幅広い事業者様のデジタルマーケティングを可視化するツールとして機能強化及び関連するサービス拡張を予定しております。

Tableau Japan株式会社 社長 佐藤豊のコメント

この度、ecbeingの新しいデジタルマーケティング分析プラットフォーム「Sechstant」にTableauが組み込まれることで、オムニチャネルのデータが可視化され、お客様は価値あるインサイトを素早く得られるようになりました。データが価値を生む時代、Tableauはマーケターがスマートでデータドリブンな意思決定に基づき投資効果を最大化できるよう支援していきます。

■株式会社ecbeingについて

名称：株式会社ecbeing

設立：2012年10月

本社：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-15-1 渋谷クロスタワー

代表者：林 雅也（はやし まさや）

事業内容：電子商取引を目的としたWebサイト構築などのECビジネスに関する総合的なサービスの提供

詳しくは <https://www.ecbeing.net/> をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ecbeing

DMP推進室 担当：野口・高橋

Email：ess@ecbeing.co.jp

TEL：03-3486-2631 FAX：03-5466-9480